

航空

2023年2月28日



平野ロジスティクス 品質重視し医薬品一貫輸送に貢献

西端純一・関西支店支店長[㊟]と小林一博・関西支店マネージャー

平野ロジスティクスは2022年5月24日に国際航空運送協会（IATA）の医薬品輸送品質認証「CEIVファーマ」を取得した。CEIVファーマ認証取得によって問い合わせも増加。海外からのニーズも多いという。関西支店の西端純一支店長は「現時点で陸上輸送事業者でCEIVファーマ認証を取得している企業は多くはない。製薬メーカーや航空会社、物流事業者との連携を通じて確実・安定的、かつ発地から着地までの一貫した医薬品輸送に貢献する」と強調する。

平野ロジスティクスの医薬品関連貨物の取り扱いは、輸出入貨物の配送から製薬会社の国内拠点間輸送まで幅広い。西端支店長は「社内研修やトレーニング、最新情報の共有などを通じて常に品質向上に取り組んでいる」と言及。「国際的な基準に対応できる高品質サービスの提供に努めている。お客さまとのコミュニケーションを通じて、われわれの品質にご納得いただいた上でサービスを提供するという方針を重視している」と語る。

CEIVファーマ認証に関するバリデーシヨンの機会などが品質を改めて確認する機会にもなっている。世界的に求められる品質は随時、更新されるため、情報共有を重視。医薬品輸送に関する情報を電子化して共有する体制を整えたことで、品質を水平展開することにも役立っているという。

現在、関西支店に配置されている医薬品専用車は大型車（10トン車）および4トン車。大型車に関しては関西エアポート、関西空港の医薬品専用共同定温庫「KIX-Medica」、定温庫を運用しているCKTSのロゴを施した「Medica号」も運行している。

作業時間短縮を目的に製薬会社の強い希望で採用したエアジョルダール搭載の大型専用車両も強みとなっている。サーキュレーターを装着しており、庫内温度がより安定する構造だ。

試薬やバイオ医薬品の輸送などに関しては少量の輸送に適した4トン車も活用している。温度管理機能を装備したオリジナル・トレーラーを含む充実した車両による高度な輸送品質、充実した物流拠点といった要素を組み合わせることでニーズに柔軟に対応している。

医薬品輸送の特性を踏まえて、品質の維持・向上を最優先とした上で車両増強、ドライバーなどの陣容拡大を検討する。平野ロジスティクスは西日本初のAEO特定保税運送者であることに裏付けられた高度なセキュリティ体制、コンプライアンス順守体制も特色だ。セキュリティ品質の高さも医薬品輸送を担う上での強みとなっている。西端支店長は「CEIVファーマ認証取得に裏付けされた品質、さらに認証取得をきっかけにさらに品質に磨きをかけて、多様化する需要に応える」と語る。



平野ロジスティクスの医薬品専用車両（CEIVファーマ認証マークも施している）

Daily Cargoに掲載の記事・写真等の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

© Kaiji Press Co., Ltd. All rights reserved.

No reproduction or republication without written permission.